主要地方道、掛合~上阿井線(県道38号線)の改修について

提案内容

現在、松江道は雲南吉田~高野間が通行止になっています。この区間が通行止になると掛合まで下がり国道54号線回りとなります。こういった事態になる度に私は県道38号の未改修区間、吉田町梅木地内から奥出雲町上阿井、福原間の改修を是非行うよう、県、国に要望していただきたい。合併するまでの吉田村全図には点線で路線が決まっており梅木地内の改修に併せ、トンネルの入口の一部分、県が買収してあります。私、溝口県政の時代に、その頃の広報紙「フォトしまね」の提案に要望しましたが、何分、個人の要望では効き目ありません。地元、自治体なり、鉄の道文化圏推進協議会等が同調され一丸となって県を動かせていただきたいと思います。併せて国交省の方へも高速道の迂回路として位置づけ、力を入れていただきたいと思います。

〇メリット

- ・松江道の迂回路として利用
- ・観光面から奥出雲から吉田、掛合町への流れができる。又、反対に奥出雲へ行くのにも便利。
- ・消滅集落「芦谷」に陽が当たる。「つり堀」

回答

ご提案ありがとうございます。県道改良につきましては測量調査や用地取得等が伴い多額の費用と時間を要すため、島根県においては優先度の高いものから計画的に実施しておられます。

道路管理者である県と協議した結果、要望個所につきましては、必要に応じて路面標示等の交通安全対策を検討するとのことであり、市といたしましても、順次対応して頂くよう働きかけてまいります。

(回答部署:建設部都市計画課)